

サーフカーニバル

第 35 回全日本ライフセービング種目別選手権大会

種目別

チーム 1 次要項

サーフカーニバル 第35回全日本ライフセービング種目別選手権大会
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り「サーフカーニバル 第 35 回全日本ライフセービング種目別選手権大会」を開催いたします。

つきましては開催にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。なお、本競技会はカテゴリ別の年間総合順位の対象外となります。本協会加盟団体であればどの団体でも出場をすることができます。

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、参加者（競技者、競技役員、関係スタッフ、など全員）は【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン〈オーシャン競技編〉】を必ず熟読し、それらを確実に遵守することが求められます。ガイドラインに付随して、主催者・参加者がすべきこととしてチェックリストを公開していますので、ぜひご活用願います。併せて、各団体／クラブの指導者やコーチの皆様は、参加競技者への指導と説明をお願い致します。

新型コロナウイルスの流行に対し、要項発表の時点では実施の方向で準備を進めていますが、今後、感染拡大の危険性、流行のピーク、開催地を管轄する都道府県及び自治体の方針などをふまえ開催中止も含め変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

敬具

記

- 大会名称 サーフカーニバル 第 35 回全日本ライフセービング種目別選手権大会
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 日程 2022 年 6 月 25 日(土)～26 日(日) ※予備日なし
- 会場 白浜大浜海水浴場（静岡県下田市白浜）
- 後援（予定） 調整中
- 助成（予定） 調整中
- 協力（予定） 調整中

■ 競技種目

[個人種目]

- 01※ サーフレース（女子）
- 02※ サーフレース（男子）
- 03※ ボードレース（女子）
- 04※ ボードレース（男子）
- 05 サーフスキーレース（女子）
- 06 サーフスキーレース（男子）
- 07 オーシャンウーマン
- 08 オーシャンマン
- 09 ビーチフラッグス（女子）
- 10 ビーチフラッグス（男子）
- 11※ ビーチスプリント（女子）
- 12※ ビーチスプリント（男子）
- 13※ ビーチラン（2km）（女子）
- 14※ ビーチラン（2km）（男子）

- ※印の種目は、中学生の参加可能種目とする。詳細は、競技会参加規程 1. 及び別紙「中学生参加の特別同意書」を参照すること。
- 種目の登録数は競技者 1 人につき 2 種目を基本とする。3 種目以上に出場する場合は、追加参加費

(1,000円/1種目)が必要となる。

■ 競技規則

本協会発行「ライフセービング競技規則<2021年版>(2021.11.26版)」及び大会参加規程に則り実施をする。詳しくは大会参加規程7.を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に2次要項と共に公表する。なお、天候や漁業などの影響により変更する場合がある。

■ 得点/団体総合順位

本競技会においては、団体総合順位を付けないものとする。

■ 表彰

<種目別表彰>

各種目の上位1位~8位を入賞とし、各種目上位1位~3位にメダルを授与する。なお、海外競技者も同等の扱いとする(詳細は別紙「海外競技者による日本国内競技会の参加について」を参照すること)。

■ 参加費

【競技者個人】

中学生	1名につき	6,000円	※保険代含む
高校生	1名につき	7,000円	※保険代含む
一般	1名につき	8,000円	※保険代含む

【〔個人種目〕追加参加費】

3種目以上に出場する場合は、1種目ごとに1,000円

【変更手数料】

1つの変更につき 3,000円

- 申込締切後であっても、各種変更申込(出場種目変更及び追加、その他の記載事項の修正、**選手登録の不備**、など)を可能とする。但し、申込締切時にエントリーが完了している競技者のみを対象とする。
- 新たな競技者のエントリーは一切認めない。
- 種目の追加を行う場合、変更手数料と併せて前述の参加費(〔個人種目〕追加参加費)も支払わなければならない。
- 変更手数料の振込先は、エントリー参加費と同様の口座とする。期限内に必ず支払うこと。期限内に変更手数料(及び追加に伴う不足分の追加参加費)が支払われない場合は一切の変更を受け付けない。

(変更例)

種目を1つ変更する場合=3,000円

種目を2つ変更する場合=6,000円

個人種目2種目エントリー済み、1種目追加する場合=4,000円(追加1,000円+変更3,000円)

競技者に関わる不備を修正する場合=1件につき3,000円

【参加費の扱いについて】

以下のような状況であっても、参加費及び変更手数料は返還されない。

- 参加競技者が欠場あるいは失格となった場合。
- 申込締切後に出場登録が取り消された場合。
- エントリーミスによる競技会出場不可の場合。
- 天候その他の理由により、やむを得ず開催中止となった場合。

但し、本競技会に限り、新型コロナウイルスの流行に対し、今後感染拡大の危険性、流行のピークなどをふまえ事前に開催中止と判断された場合はこの限りではない。この場合による参加費返金は以下の通りとする(振込手数料は主催者負担とするが、返金先の口座情報に誤りがあり、再振込に係る諸手数料が発生する場合はチーム側の負担とする)。

- 競技会当日から2週間以上前の判断による場合：返金を行う ***目安 2022/6/10(金)以前**

- [個人種目] 追加参加費は返金しない
- 競技者 1 人あたり 2,000 円を徴収し、残金を返金する
 - ◇ 一般 : 1 人につき 6,000 円の返金
 - ◇ 高校生 : 1 人につき 5,000 円の返金
 - ◇ 中学生 : 1 人につき 4,000 円の返金
- 競技会当日から 2 週間以内の判断による場合 : 一切返金しない

【その他】

後述するテクニカルオフィシャルの選出エントリーに不備があり、指定する期日までにその不備が修正されず、それでも大会に出場を希望する場合は、救済のためのペナルティ手数料（選出審判員の不備：30,000 円）が課される場合がある。参加するテクニカルオフィシャルが【参加規程】を満たしているかよく確認し、不備がないうえで申込締切日までにエントリー作業を進めること。

エントリー不備がある時点で、本来であれば出場は不可である。期日までにエントリーを正しく完了している団体／クラブと、公平性を保つ為の処置とする。

※参加競技者本人及び参加団体／クラブのエントリーに不備があった場合は、いかなる理由でも救済を認めない。そのため、参加競技者及び参加団体／クラブともに申込締切日までに【参加規程】を満たしているかどうか、各団体／クラブの代表者は必ず確認をすること。

■ テクニカルオフィシャルの選出

参加団体／クラブの参加競技者人数（カテゴリー別ではなく、団体／クラブの参加競技者の合計人数）に応じたテクニカルオフィシャルの選出をすること。競技会運営を円滑に実施するための措置とする。大会参加規程 9. を遵守すること。

■ 代表者会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する代表者会議を、競技会の前に開催する。団体／クラブ代表者（やむを得ない場合は参加競技者の中から代表者に準ずる者）は必ず出席をすること。詳細は 2 次要項にて、エントリー担当者宛にメールで配信をする。

開催日時：2022 年 6 月 24 日（金）19:30 頃（予定）

開催場所：オンライン会議方式（予定）

■ 海外競技者の出場登録

別紙「海外競技者および海外審判員の日本国内競技会への参加について」を参照すること。

■ 宿泊について

本協会及び行政（観光協会／組合、など）による宿泊調査や取りまとめは行わない。必要な場合は各団体／クラブで手配すること。

（参考）

一般社団法人下田市観光協会 <https://www.shimoda-city.info/>

伊豆白浜観光協会 <https://www.izu-shirahama.jp/>

■ 会場へのアクセス／駐車場について

白浜大浜海水浴場

静岡県下田市白浜

https://www.city.shimoda.shizuoka.jp/category/100300itiban_resort/110789.html

- 駐車場は宿泊地もしくは指定の駐車場を利用すること（詳細は 2 次要項にて配信する）。
- 絶対に違法駐車はしないこと。

■ 情報発信

競技会実施状況（中止の判断、など）を、下記の通り発信予定。天候等の状況に応じて変更する場合がある。

- 1) 2022 年 6 月 24 日（金） 12:00 頃 ・ 21:00 頃
- 2) 2022 年 6 月 25 日（土） 安全対策役員会終了後（8:00 頃）
- 3) 2022 年 6 月 26 日（日） 安全対策役員会終了後（8:00 頃）

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

SNS 名称：Facebook

アカウント名称：JLA Lifesavingsport

<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、宛先メールアドレス入力間違い、郵送物が提出されていない、入金金額が不足している、など）が非常に多く発生している。申込締切日までに正しくエントリー出来ていない場合は、(前述のテクニカルオフィシャル選出を除き)いかなる状況・理由でもその後のエントリーは認めず、また参加費の返還はしない。エントリー担当者はミスが無いように慎重に作業を進めること。

【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】

- 各団体／クラブは、本協会への 2022 年度加盟登録を期日までに完了させること（登録の承認を受け、期日までに登録費を支払う）。
- 各競技者は、自身の「選手登録」の 2022 年度登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までにそれぞれの登録費を支払う）。
- 各競技者は、「クラブ加入申請」又は「継続加入申請」を行い、出場する団体／クラブへの所属を完了させること。また各団体／クラブ代表者は出場する競技者の各種登録（選手登録、所属登録）が完了しているかどうか必ず確認をすること（本協会へ団体登録がない団体／クラブを除く）。
- 団体登録費、選手登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること。参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること。

【データ提出物の作業】

- 「エントリーフォーム」を使い、各団体／クラブ情報、各競技者個人情報及び出場種目を入力し、指定された提出先メールアドレスへ期日までに提出（メール送信）をする。
- 申込締切後の各種変更手続きをする場合は、指定のフォームを使い指定された提出先メールアドレスへ期日までに提出（メール送信）をする。
- 2 次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

【郵送での作業】

- 「エントリーフォーム」のうち「様式 D（同意書）」を印刷し、各団体／クラブ代表者は同意書の各項目を熟読および遵守すること。必要事項を記入し、指定された宛先（住所）まで期日までに郵送で提出すること。

【参加費支払いの作業】

- 各団体／クラブの参加費合計金額（個人参加費＋追加参加費）を、指定された金融機関口座へ期日までに支払うこと。
- 申込締切後の各種変更手続きをする場合は、変更手数料の合計金額（変更手数料＋不足分の参加費）を、指定された金融機関口座へ期日までに支払うこと。
- 参加費の支払いは、「LIFESAVERS」では取り扱えないため、注意すること。

【その他】

- 中学生が参加する場合、「特別同意書」を提出しなければならない。ユース指導責任者と該当競技者の保護者の両名が免責条項を含む特別同意書へ署名し、両名同席のうえで大会実行委員会宛に提出すること（提出方法は別紙「中学生参加の特別同意書」を参照すること）。

申込締切日：2022 年 5 月 25 日(水) 23 時 59 分 59 秒 まで
変更申込締切日：2022 年 6 月 3 日(金) 23 時 59 分 59 秒 まで

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

■ その他

【会場への入場制限について】

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、感染対策を徹底して実施する。競技会会場への来場にあつては、人数制限は行わない。ただし、参加者の安

全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。

【競技会前 14 日間の体調管理の記録について】

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、当日競技会会場へ入場する全ての関係者に対して、競技会前 14 日間における体調管理を各自で記録しておくことを推奨する（提出は求めない）。なお、少しでも体調に異変や異常が生じている場合は、自主的に競技会参加を取り止めること。

【新型コロナウイルスのウイルス検査の事前実施について】

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、当日競技会会場へ入場する全ての関係者に対して、新型コロナウイルス感染症のウイルス検査を事前に実施し、来場前 72 時間以内の結果が陰性であることを確認してから来場することを求める。なお、検査の種類は問わない。ウイルス検査にかかる費用は各自/各チームにて負担すること。また、検査の結果を当日に提示できるように準備しておくこと。

【スポーツ育成委員会より】

本競技会は、第 12 期 JLA ハイパフォーマンスプログラム（第 12 期 JHPP）における、ILS 世界選手権に向けた日本代表選考対象とする。本競技会における競技結果を参考に、ILS 世界選手権の日本代表を選出する。

【競技成績証明書】

各種目で入賞した競技者で競技成績証明書が必要な場合、本協会 LIFESAVING SITE「ライフセービングスポーツ」→申請・規定・規則→競技成績」より「競技成績証明書」を入手し、本協会事務局まで提出すること。発行申請は該当する競技会より 1 年以内の期間で受付をする。

■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と 2022 年度登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は 1 年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局
〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 1 階
TEL：03-3459-1445（対応時刻：平日 12:00～18:00）
FAX：03-3459-1446
E-Mail：compe@jla.gr.jp
LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>

サーフカーニバル 第35回全日本ライフセービング種目別選手権大会 参加規程

1. 参加資格

競技者の参加資格は下記を満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

- 1-1 競技者は、競技会1日目当日満12歳以上でなければならない(但し、小学生を除く)。
- 1-2 競技者は、ライフセービングを志している者でなければならない。
- 1-3 競技者は、本協会が認定するアカデミー資格を、申込締切期日までに取得していることを推奨とする。年齢区分別に対象資格は以下の通りとする(参考)。
 - 一般 : サーフライフセービング資格※
 - 高校生 : BLS 資格及びウォーターセーフティ資格
 - 中学生 : ウォーターセーフティ資格※サーフライフセービング資格とは次の資格のことを指す(JLA アカデミー規程集「資格認定に関する規程」より)
 - サーフライフセービング・指導員(アシスタントインストラクター含む)
 - ベーシック・サーフライフセーバー
 - アドバンス・サーフライフセーバー
- 1-4 競技者は、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて2022年度の選手登録費の支払いを完了していなければならない。
- 1-5 競技者は、1つの団体/クラブから出場しなければならない。
- 1-6 中学生は、特別同意書を提出しなければならない(別紙「中学生参加の特別同意書」を参照)。

2. 団体/クラブ構成

- 2-1 団体/クラブは、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて本協会への2022年度加盟登録が完了していなければならない。
- 2-2 本競技会に出場できる団体/クラブの種別は問わない(第1種~第6種のいずれでも構わない)。但し、第5種クラブ又は第6種クラブから出場できる競技者(その年齢)は、競技会における最初の競技種目が行われる日に、学校教育法第17条第2項に規定された保護者による就学義務が発生する年齢を超過している者に限る。但し、超過は3歳以下とする。
- 2-3 1団体/クラブからの出場は1つまでとする。
- 2-4 団体/クラブは、同じ団体/クラブに所属する競技者により構成されていなければならない(競技者は、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて、「クラブ加入申請」または「継続加入申請」を行い、出場する団体/クラブへの所属を完了させること。但し、本協会へ団体登録がない団体/クラブを除く)。

3. 団体/クラブ名称

参加団体/クラブ名称は、本協会に登録されている団体/クラブ名称とする。

4. 出場登録

- 4-1 参加競技者は、予め所定の用紙(電子データファイル)を用いて出場種目の登録をしなければならない(エントリー不備等が発覚した場合は、団体/クラブ代表者及びエントリー担当者にメールでのみ通知をする)。
- 4-2 エントリーに過誤や不備があった場合に限り、出場登録(申込締切)後の「変更申込」が出来る。但し、既に出場登録が完了している者のみ対象とし、新たな競技者の追加登録は認めない。なお、個人種目の全種目について、変更又は追加が出来るものとする。
- 4-3 競技者個人の技術や体力などを十分に考慮し、出場登録を行うこと。特に中学生競技者は、別紙「中学生参加の特別同意書」の内容を熟読し、ユース指導責任者および保護者が競技者本人の力量を判断し意思を確認の上、出場登録をすること。

5. 団体/クラブ代表者

各参加団体/クラブは、団体/クラブを代表する者として代表者を1名置かなければならない。なお、団体/クラブ代表者と競技者はこれを兼任することが出来る。また、団体/クラブ代表者(やむを得ない場合は参加競技者の中から代表者に準ずる者)は必ず代表者会議に出席しなければならない。

6. ユニフォーム及び競技中の衣類

- 6-1 各団体/クラブは、式典や表彰式及び競技に適したユニフォーム、水着、キャップを持たなければならない。

ならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り、競技中任意に着用することができる。

- 6-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる競技者も競技に参加することができない。
- 6-3 キャップは、本競技会の申込締切日までに本協会に登録が完了していなければならない。また、キャップ登録管理番号を所定の用紙（電子データファイル）に明記すること。
- 6-4 キャップは、団体／クラブ全員が同様の色とパターンのキャップでなければならない。
- 6-5 団体／クラブのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

7. 競技規則

本競技会は、本協会発行「ライフセービング競技規則<2021年版>（2021.11.26版）」及び下記の事項に則り実施をする。但し、下記の事項が競技規則よりも優先される。

- 7-1 本競技会は、代表者会議開始時刻に開始し、最終競技種目の終了から20分後に終了するものとする。但し、抗議、上訴又は規律審査に属する問題がある場合、最終解決まで競技会は継続する。
- 7-2 競技会にエントリーすることで、参加者は競技会を管理する関連規則、規程、手順を知る責任と義務があることを認識しているものとする。
- 7-3 決勝はA決勝、B決勝に分けず、1ヒート（A決勝に相当）のみとする。
- 7-4 予選後のラウンド、準々決勝・準決勝の組み合わせ配置は、直前の予選・ラウンドの結果に関係なく、ランダムに行われる。
- 7-5 ハンドラーは競技者と共に指定された時刻までにマーシャルに集合し、テクニカルオフィシャルの指示により整列すること。
- 7-6 ハンドラーは、原則として当該競技者と同じチームのメンバー（本競技会に競技者として出場登録している者）とする。やむを得ずチームメンバー以外からハンドラーを選出する場合、チーフレフリーが認める可能性があるのは、同様に本競技会に競技者として出場登録している者に限る。

8. 競技器材

- 8-1 競技で使用する器材は、本協会発刊ライフセービング競技規則の「第8章 設備及び器材の規格と検査手順」の基準を満たさなければならない。
- 8-2 オーシャン競技で使用するバトン及びブイは、主催団体が用意する。
- 8-3 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないか又は失格となる。

9. テクニカルオフィシャルの選出

- 9-1 参加団体／クラブは、参加競技者数に応じてテクニカルオフィシャルを選出しなければならない。選出する人数は以下の通りとする。
競技者5～10名＝1名、同11～20名＝2名、同21～40名＝3名、同41名以上＝4名
何らかの理由でテクニカルオフィシャルが参加できなくなった場合は、必ず代替りの者を選出すること。両日に渡り必要人数の選出がない（競技会当日に必要な人数のテクニカルオフィシャルの参加がない）団体／クラブは、本競技会への出場を認めない（団体／クラブ全体の不参加とする）。
- 9-2 選出するテクニカルオフィシャルは、本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。また、本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 9-3 選出するテクニカルオフィシャルは、本協会が認定するBLS資格を、申込締切期日までに取得していることを推奨とする。
- 9-4 選出するテクニカルオフィシャルは、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて2022年度の審判員資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- 9-5 選出されたテクニカルオフィシャルは、「競技役員1次要項」に従い、指定された方法で申込を行うこと。
- 9-6 選出されたテクニカルオフィシャルの参加に関わる食事及び宿泊等は「競技役員1次要項」に基づき、主催者が負担する。交通費は支給しないため、自己負担又は選出した各団体／クラブが負担すること。但し宿泊に限り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、主催者の手配ではなく各団体／クラブでの手配となる（委ねる）場合がある。
- 9-7 選出されたテクニカルオフィシャルは2日間を通じて参加できること。なお、2日間を通じてテクニカルオフィシャルを選出できないときは、やむを得ず、日ごとにテクニカルオフィシャルが入れ

替わることを認める。

10. その他

- 10-1 本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、参加者（競技者、競技役員、関係スタッフ、など全員）は【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン〈オーシャン競技編〉】を必ず熟読し、それらを確実に遵守すること。
- 10-2 新型コロナウイルスへの感染リスクをゼロにすることは困難であることを理解し、感染リスクがあることを承諾した上で競技会に参加すること。また、感染リスクを含むあらゆるリスク、損失において参加する競技者自身による自己責任であることに同意すること。さらに、主催者が提示する感染対策を理解し従うこと。万が一、競技会参加者に感染が確認された場合、調査機関への情報開示、参加者へ連絡することに同意をすること（但し、その他の利用目的での第三者への提供はしない）。
- 10-3 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 10-4 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 10-5 競技会中に競技会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。
- 10-6 競技会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、競技会への参加や記録が取り消されることがある。

12. 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。

競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2 億円
賠償責任保険（管理財物）	50 万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50 万円
事故対応費	500 万円
見舞費用（死亡）	50 万円
見舞費用（後遺障害）	2 万円～50 万円
見舞費用（入院）	2 万円～10 万円
見舞費用（通院）	1 万円～5 万円

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	1 億円
---------------	------

※1 事故につき 5 千円の自己負担

※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）

以 上